

シルバー 松山

No.119 夏季号



松山総合公園から三津浜花火大会
写真提供 会員 二宮 和久さん

もくじ

- P 2・3 令和7年度定時総会開催
- P 4 デジタル推進室紹介／新職員の抱負
- P 5 素敵な愛顔えがお
- P 6 我が家のペット自慢／頭の体操
- P 7 シルバーサロン清水町／きよみず句会
- P 8・9 委員会・講習会・研修会だより
- P10 理事会の動き
- P11 ふらっと寄り道
- P12 こちら事務局／編集後記



編集・発行
公益社団法人 松山市シルバー人材センター
所在地 松山市若草町8-3
TEL 089-933-7373
FAX 089-933-0131
<https://m-silver.sakura.ne.jp/>
e-mail : matuyamasc@sjc.ne.jp

令和7年度 定時総会開催



6月16日(月)、松山市民会館中ホールで令和7年度定時総会が行われました。会員175名が出席し、野志克仁市長、原俊司市議会議長をはじめ、5名の来賓を迎えての開催となりました。

式典の部では、門田副理事長の開会宣言、高橋理事長の挨拶に続き、功労者7名・永年勤続3名・安全就業スローガン1名の表彰を行い、理事長から各個人に感謝状・表彰状等が贈呈されました。続いて、野志市長並びに原市議会議長からご祝辞を賜りました。さらにセンター事業に対する深いご理解のもと、日頃よりご支援・ご協力をいただいている賛助会員の皆様を紹介し、最後に被表彰者を代表して、正会員の今城幸男さんが謝辞を述べられました。

議事審議の部では、高橋理事長を議長に選任。4議案と1報告が行われ、承認されました。その後、愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科の山本直史准教授より「熱中症予防法と夏場を乗り切る健康体

操」と題して、体操の実演を交えた講演がありました。

講演中には別室で第2回理事会を開催し、高橋祐二氏を理事長に選任、その他3議案についても審議、決議されました。

講演終了後、今回の定時総会の終結をもって退任となる中野眞一監事が退任挨拶を述べた後、新体制の役員一同の紹介を行いました。最後に、大野副理事長の閉会宣言により閉会しました。



功労者表彰

正会員

水井 健太郎

北脇 隆司

宮田 郁枝

高橋 和司

今城 幸男

森田 光男

八木 雅人
(欠席)

永年勤続表彰

脇本 久美子
(20年)

石丸 則子
(20年)

永尾 哲康
(25年)

安全就業スローガン表彰

『いつでもどこでも 安全意識 油断と過信が事故の元』

正会員 松下 晴一



退任役員あいさつ



前監事
中野 眞一

2期4年の間、
任務を遂行させ

ていただきました。貴重な経験
となりました。会員の皆様の益々
のご活躍をお祈り申し上げます
とともに、高齢者の経験と知識・
技能を活かすための重要な役割
を担っているセンターが、今後、
発展していくことを願っています。

新任役員あいさつ



監事
大森 健司
当センターで

は、高齢者の皆
様が長年培ってきた知識や経験
を活かして就労され、地域社会
に貢献する素晴らしい活動をさ
れていると伺っています。監事
として、センターの運営がより一
層発展するよう、努めてまいり
ます。

猛暑に負けない！暮らしをアップデートする夏の体験会
「デジタル」を共通言語に地域の交流を深めていきます

定時総会に併せて、体験型イ

ベント「この夏を乗り切る体験
会！」を開催。デジタルを活用
しながら、健康や暮らしに役立
つ情報を楽しく体験していただ
きました。

■展示ブース

- ①クールネット・クールベスト・
ポータブルクーラー
- ②アシストスーツ試着会
- ③ちよこつと家電&冷感寝具
- ④リメイク工房(独自事業)展示
- ⑤熱中症対策ドリンク試飲会

■イベント

- ①シルバーサロン清水町／暑さ
対策！おばあちゃんの夏の知
恵&おにぎりコンテスト
- ②人生100年時代のトリセツの
会／虫よけオニヤンマづくり
- ③デジタル推進室／「大阪万博
VR体験とセキュリティ対
策相談」



▲アシストスーツ試着会



▲バーチャル万博



▲デジタル相談会



▲オニヤンマフィギュア作成



▲おにぎり投票



▲熱中症対策ドリンク試飲会

デジタル推進室紹介

令和7年度から本部総務課内に「デジタル推進室」が新設されました。現在3名の人員で構成され、松山市シルバー人材センターのデジタル化に取り組み専任の部署になります。取り組む範囲は、(1)事務局作業の効率化・迅速化を図る「事務局デジタル化」(2)現状の会員さんの作業をより効率化する「現場デジタル化」(3)そして将来に向けた「デジタル新事業開拓」となります。

なぜ「デジタル推進室」新設

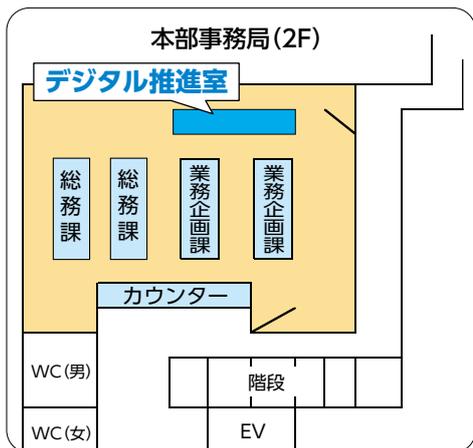
現在、AI技術の普及・進展などにより、社会がデジタル化へ向けて加速度的に変化しています。このため、シルバー人材センターに業務を委託してくださっているお客様の現場でもデジタル化が進

み、従来の仕事にもデジタル化の波が押し寄せてきています。旧態依然とした方法では、お客様の要望や期待に沿えないケースも生じ始めています。そこでデジタル推進室では、次の3つの軸を掲げて、センターのデジタル化を進めてまいります。

会員の皆さんがデジタル時代がさらに進んでも安心して、シルバー人材センターでの活動を続けられるよう、「シルバーによるシルバーのためのシルバーデジタル化」を目指してまいりますので、ご要望やご不明な点がありましたら、お気軽にお尋ねください。



▲デジタル推進室



デジタル化の軸

(1) 事務局デジタル化

事務局作業の効率化・迅速化

→効率化で得た時間で、お客様や会員さんに対するケアなど、より人間力を必要とする分野の業務を充実させます。

(2) 現場デジタル化

現場の会員さんの作業をより効率化

→現場の仕事の生産性を向上させ、収益改善を図ります。

(3) デジタル新事業開拓

将来に向けて新規事業の開拓

→デジタル時代の社会における課題やニーズにお応えする新事業を開拓し、お客様への提供するサービス内容の向上や、新たな市場の創出を目指します。

新職員 の抱負



本部業務企画課
シニア相談ブース
高齢者就労相談窓口
業務相談員

伊藤 整郎

令和7年度4月からお世話になっております。笑顔と感謝と謙虚さを忘れず、体力・気力・知力を衰えさせないように、また、皆さまに迷惑をお掛けしないように日々意識して行動してまいります。よろしくお願いたします。





人生100年時代のトリセツ

「80歳からの生き方教室」開催。30名が交流。学び、楽しみました!!

5月21日(水)午後、「人生100年時代のトリセツ」の会主催の第1回講座「80歳からの生き方教室」が開かれました。参加者は立ち上げメンバーも入れて30名。「トリセツって何だろう?」「何をやる会?」「虫よけオニヤンマをつくるの?」...参加者の興味に満ちた顔がそろう中で、講座はスタートしました。

そもそも「人生100年時代のトリセツ」の会とは?

最近テレビの『あしたが変わるトリセツショー』が人気ですが、そのネーミングにあやかって「人

生100年時代のトリセツ」すなわち「人生100年時代の取扱説明書」というわけで、人生も終盤の「80歳からの生き方を考え、学び楽しむ会」がその名のおこり。

参加する人が今日は講師、次は生徒という関係の中で、これまでに80年近く培ってきたそれぞれの学びや技能や趣味などを十二分に生かす機会を創っていくことを目的にこの春スタートした会です。もつと言え「老いに学び」、「老いを楽しみ」、「老いを活かす」ことを参加者とともに実践することを目的としています。

座学「松山城物語」

松山城は風水都市松山のシンボル

講座の目玉の1つは前半のミニ講座。今回は当会リーダーの藤原宏次郎さんによる「松山城物語」。

日本の名城百選に選ばれ松山観光の肝でもある松山城は、戦に備えた平山城。平安京以降、都の都市計画は風水の鬼門を封じる形で鎮護のための寺を配置するなどして建設されましたが、

中世以降の城づくりにおいても風水の鬼門を意識して築城され、松山城もまた、加藤嘉明が勝山八幡を中心に八社に結界を設けて築城しています。松山城そのものがパワースポットというわけです。

講師のお話や用意された資料から、江戸、明治、昭和、令和の現在まで松山城の歩みをたどることができました。遠い先祖の知恵や願いが、幾世代も経て今を生きる私たちの安寧や平和につながっており、やっぱり松山城は市民の誇りであり、シンボルであることを実感したひとときでした。

ワークシヨップ

虫よけオニヤンマづくり

30分の座学の後、「虫よけオニヤンマづくり」のワークシヨップを開始。オニヤンマは体が大きく顎が強靱。スズメバチやセミなども食べてしまいます。そこでいつの間にか「虫よけ」の代名詞に。

ワークでは羽の材料、目玉、ビニールテープなどが配られ、説明の後、製作を開始しました。トンボの羽は透明のプラ板。胴体は祝箸に黒のビニールテープを巻き付け、オニヤンマの黄色の縞々は黄色のビニールテープ。大きな目玉はビーズ。これらを一体にまとめると、オニヤンマの出来上がり。約1時間ほどで参加者全員が完成。作品を手に笑顔で講座を終了しました。



「我が家のペット自慢」では、会員の皆さんからの投稿をお待ち
 しています。ペットと一緒に写真を載せてみませんか？
 詳細は事務局会報担当／矢野へお問い合わせください。

くーた(17歳)男の子



我が家の愛犬、「くーた」は17歳になる
 ミニチュアダックスです。いつも利用していた
 釣り船の船長さんの家から生後2ヶ月で
 福島家の家族になりました。足腰は弱くなり、
 目や耳、鼻もだんだん利かなくなってきましたが
 でも、そんな姿も愛おしく、家族みんなで
 優しく見守っています。若い頃は、元気いっぱい
 走り回っていた「くーた」。今はゆっくりした時間を
 大切に、一日一日を穏やかに過ごしています。
 これからも、少しでも長く私たちの側にいてほしい
 「くーた」、ずっと一緒にいようね
 福島壮一

かまってちゃんの男の子「ちび」です。
 抱っこしてくれるまで、鳴き続けます。
 一度抱っこすると、
 収まりの良い体勢でねむねむ
 可愛い！ 乗松幸子



ちび(12歳)
 男の子

我が家のペット自慢



①			②		③	④	⑤
		⑥				⑦	
⑧	⑨				⑩		
⑪				⑫			
	⑬		⑭		⑮		
⑯							
⑰					⑱		

頭の体操

カギを参考にマスを埋めて下さい。
 黄色のマスの文字を並べ替えると
 ある言葉になります。

【ヒント】

聞こえてきたら浮き足立っちゃう

ヨコのカギ

- ①スプーンの日本語。○○を投げる
- ③軒下に巣を作って子育てする鳥
- ⑥家族の一員
- ⑦ゴッホを終生支えた弟の愛称
- ⑧「あんたがたどこさ」は○○○○歌
- ⑩英語で「～かもしれない」の表現に使う助動詞。(might)
- ⑪日本では演芸やお笑いのジャンルの寸劇
- ⑫N極が指す方向
- ⑬全国生産量の9割以上を大分県が占めるという柑橘
- ⑮○○○の不養生
- ⑯後部座席でもしっかり締めて
- ⑰ラピスラズリのような色の和名
- ⑱とうもろこし。○○○スープ、ポップ○○○

タテのカギ

- ①北海道で一番大きな湖。100kmウルトラマラソンを開催
- ②「○○○とした」とは疑う余地がなく明白なさま
- ④馬の蹄を守る金属
- ⑤夫婦でお揃い
- ⑥キャップとラベルを取れば資源になる
- ⑨「人民の人民による人民のための政治」の言葉を残した大統領
- ⑩○○○○○は従兄弟のそれぞれの子どもの関係
- ⑭○○○台、サル○○○
- ⑯お相撲さんが踏む

正解者の中から抽選で
10名に粗品進呈

右の二次元コードからご応募下さい(令和7年8月31日必着)

※応募の個人情報は、粗品発送のみに使用
 ※正解はホームページで9月末に発表





今回は「麻雀倶楽部」の

ご紹介です

サロンで麻雀が始まってから約6年、当時はほとんど男性の方ばかりで人数も少なかったようです。ところが現在では、登録しているメンバーが30人ほどで、7割以上が女性とのことです。

メンバーは麻雀を始める30分前には一階ロビーに集まり、雑談



をしたり、情報交換をしたり、和気あいあいとお茶の時間”を過ごされています。

麻雀倶楽部をここまで引つ張ってこられた猪木清美さんは、「単に麻雀を楽しむだけでなく、この“お茶の時間”を必ず確保するというシステムを作り、これを大切にしています。ここで雑談をする中で、皆さんの今日の健康状態なども知ることが出来ます」と話します。

さて、いよいよゲームの開始時間。「ポン」、「チー」、「上り!」、「親の満貫!」、「ええー」、「おー」…。ゲーム中もお話をしながら和気あいあいと進んでいきます。最後に猪木

さんから、

「手先も使うし集中力も養える。なにより笑顔が増えて健康になるんですよ」とのお話を伺いましたが、皆さんの笑顔を間近にみて、納得の取材を終えました。

六月 きよみず句会 作品

(順不同)

- でで虫よ雨樋伝い何処へぞ 翠
- 本日は誰とも話さず蝸牛 流水
- プランターのなす実り良し理髪店 けい
- かたつむり濡れた一葉が主なり じゅん
- 草影に母子と見られるかたつむり 椿
- ででむしや昭和時代の寄進石 千鳥
- 学校へ辿り着く日や蝸牛 まる
- 鼓虫や友逝く夕に茶を立てる 花勝美
- 蝸牛今日もあらがう億劫を 千
- 風よりも少し遅れて蛍飛ぶ ひろこ
- 窮屈なところが好きで蝸牛 竜胆

俳句入門教室「きよみず句会」は、毎月第2土曜日、シルバーサロン清水町で開催しています。興味がある方は、気軽にお問い合わせください。

サロン活動の内容や教室の日程など、お問い合わせは

企画係
☎933-7373
矢野まで

委員会・講習会・研修会だより

●第6次中・長期計画策定検討

委員会の再開

令和6年度第6回理事会において再開が決議され、令和7年5月8日(木)第3回「第6次中・長期計画策定検討委員会」を開催し左記について協議しました。

初めに、委員さんを紹介後、本委員会の委員長及び副委員長を選任、委員長に門田委員、副委員長に宇野委員が選任され議事に入りました。

【議題】

- (1)委員会再開までの経緯について
- (2)主要課題の現状把握とあるべき将来像の検討結果について
- (3)新たに計画に掲げるべき事案について
- (4)センターの現状と課題に係る委員提言等
- (5)「計画」の編集(構成)について

(6)その他

今後の委員会スケジュールに基づき令和7年度末での最終確定を承認いただくこととしております。



▲門田委員長

●正会員の活動の在り方等検討

委員会

令和7年4月30日(水)第1回「正会員の活動の在り方等検討委員会」が開催され下記について協議しました。

初めに委員の皆さんに委嘱状を交付後、委員長及び副委員長

を選任、委員長に石川委員、副委員長に大野委員が選任され議事に入りました。

【議題】

- (1)委員会の概要について
- (2)就業している会員さんの実態とアンケート調査結果について
- (3)就業ルール策定の是非について
- (4)その他(意見交換)

初めに、事務局より本委員会を設置したことについて説明がありました。高齢化により就労目的の多様化が進むなかで会員さんのあるべき姿について、会員さん自身が提唱し、皆で当センターの活動を再構築する機会を設けるため、今後は議題に沿って検討協議を行うこととしました。



▲石川委員長

●安全・適正就業委員会

令和7年4月23日(水)に第1期「安全・適正就業委員会」を開催し左記について協議しました。

初めに、任期満了に伴う委員の委嘱と委員長及び副委員長の選任、委員長に大野委員、副委員長に石川委員が選任され議事に入りました。また、議題として取り上げた経緯を説明後顧問弁護士岡崎充隆氏から、就業に係わる職員向け及び会員向けに関する個人情報保護についての講話をいただきました。

【議題1】

- (1)令和6年度活動報告及び事故発生状況について

【議題2】

- (2)令和7年度事業計画
- ①「安全・適正就業」推進基
本計画
- ②正会員の在り方検討委員会
活動について
- ③シルバー会員就業支援事業
について

【議題3】

(1)就業に係わる個人情報保護について

講師：アドバイザー
顧問弁護士

「椿法律事務所

岡崎 充隆氏」



■第一回巡回指導

6月18日(水)

①松山市和泉自転車保管所

和泉自転車保管所外管理業務

②大街道駐輪場

大街道駐輪場管理運営業務

市内2カ所の継続業務現場での就業内容の確認を行いました。特に6月1日に施行された熱中症対策の義務化に伴う注意

喚起と就業現場での体制整備について確認を行いました。



▲和泉保管所



▲大街道駐輪場

■剪定講習会(第1回)

4月24日(木) 9時から15時

・北条福祉事務所/聖カタリナ高校

参加者 7人

■剪定講習会(第2回)

6月26日(木)

・座学(センター内)

9時30分から11時30分

・実技・清掃(愛媛県総合保健福祉センター)

13時から15時

6月27日(金)

・実技・清掃(愛媛県総合保健福祉センター)

9時30分から15時

参加者 14人

今年度は剪定講習会を2回開催し21名の方にご参加いただきました。



●女性会員活動活性化委員会

令和7年5月12日(月)に第

1回女性活動活性化委員会を開

催しました。初めに任期満了に

伴う委員の委嘱、続いて委員長・

副委員長の選任を行い、委員長

に赤尾委員、副委員長に赤松委

員が選任されました。その後、

令和7年度の女性委員会活動計

画について協議を行い年間スケ

ジュールを決定しました。

●営業推進実行委員会

令和7年5月12日(月)に開

催した第1回「営業推進実行委

員会」では、令和6年度の派遣

事業、職業紹介事業の実績報告

(R6・4~R7・3)があり、

派遣事業では、前年対比10

5%、就業延べ日数ベースで

95・5%、職業紹介事業は、就

職人数53人(前年51人)との報

告を受け、派遣事業においては、

就業延べ実績の拡大を課題とし

ました。

続いて、令和7年度の派遣・

職業紹介の数値目標並びに顧客

満足度の向上に関する事、派

遣会員の安全と健康の推進に関

すること、就業及び契約の適正

化に関する事、求人開拓に関

すること、適正なマッチング支

援に関することなど、令和7年

度の取り組み方針について協議

を行い、最後に3月に開催した

「アクティブシニアのためのし

ごと・健康セミナー」の開催報

告を行いました。

理事会の動き

令和7年度第1回理事会を開催

令和7年5月21日（水）に松山市ハーモニープラザにおいて第1回理事会を開催いたしました。

各議案の内容は次のとおり。

●議案審議

■第1号議案「令和6年度事業報告及び収支決算について」

令和6年度の事業報告及び収支決算、並びに監事による監査報告。

■第2号議案「国の新規事業『シルバー会員就業支援事業』の受託について」

厚生労働省新規事業「シルバー会員就業支援事業」への企画応募をした結果、採択されたことに伴う、事業の実施及び収支の計上。

■第3号議案「令和7年度収支補正予算（案）について」

令和6年度決算により確定し

た令和6年度正味財産等期末残高を令和7年度期首残高へ、国の新規事業の収支等について、それぞれ補正。

■第4号議案「令和7年度定時総会に付議すべき議案について」

定時総会に付議すべき議案と報告事項の提案。

以上の4議案について審議の上決議。

●報告事項

定款第24条第5項による理事長・副理事長及び常務理事の職務の執行状況報告、事業運営会議報告、及び事務局報告（正会員の入会承認報告、第6次中長期計画策定検討委員会実施報告、正会員の活動の在り方等検討委員会実施報告、定時総会事項報告）をそれぞれ行った。（前年同月比33名減）



▲第1回理事会の様子

事務局だより

人事異動

【 】内は旧所属又は職名

■昇任／令和7年7月1日

▽玉井 美緒

北条福祉事務所通所介護係長

【通所介護係主任】

▽西森 潤子

北条福祉事務所通所介護係主任

【通所介護係】

■退職／令和7年6月30日

▽金子 史

【北条福祉事務所通所介護係長】

投稿 募集中!

表紙の写真や「会員の広場」への投稿を募集中です。

詳細は業務企画課・矢野までお問い合わせください。



校門を見て、直ぐ東側は歩町である。ここには明治38年に強大なロシア帝国から日本を



①松山東雲学園校門

熱中症予防の麦茶をぶら下げて街に出た。松山人が誇りにしている松山城、その麓の街「ロープウェー商店街」にふらっと寄り道した。
街には、和楽器店、アンティーク店、飲食店、土産物店等がずらっと建ち並ぶ中に、城門かと思間違える程の立派な「松山東雲学園校門」が目を引く。
最近、商店街では外国人観光客がやたら多い。



③加藤嘉明公騎馬像

駅舎を出て北東へ40m程進むと松山城を築城した「加藤嘉明公騎馬像」が建っている。

商店街に戻り松山城ロープウェイ東雲口駅舎に立ち寄ってみた。大人片道運賃270円、往復520円。松山市民で満65歳以上の人は、身分証明書があれば無料で乗れる。



②秋山兄弟(生誕地)

守った偉人、秋山兄弟生誕地がある。庭には公益財団法人常盤同郷会による兄弟の銅像が向かい合って建っている。

ふらっと寄り道

連載 01

毘沙門阪界隈

毘沙門阪を北(日赤方面)へ一筋下がった右角に土屋鮮魚本店があり、その北側の路地を



⑤毘沙門阪の子規句碑

階段を下りてきた辺りを「毘沙門阪」という。道を跨いだ歩道の上に、正岡子規が明治28年9月に「牛行くや毘沙門阪の秋の暮」と詠んだ句碑がある。



④ナンジャモンジャの木

更にその先15m左には東雲神社へ上る200段の急こう配の階段がある。途中に雌雄2本の「ナンジャモンジャの木」があり、5月には白雪のような花を咲かせる。長者ヶ丘に建つ東雲神社には、伊豫松山藩久松家の藩祖が祀られている。



今日の散歩は、東雲神社の毘沙門堂に昔から棲んでいるという毘沙門狸に手を引かれて案内された心地である。次回は松山城に寄ってみよう。

東へ入ると東雲公園がある。そこは昭和30年に埋め立てられるまでは松山城の外堀の一部(土器堀跡)であった。外堀は、公園からそのまま東へ電走路も越えて持田町まで伸び、松山地方気象台のやや東で直角に南へ曲がり、松山東高校グラウンドの西側を直進、松山商業高校のグラウンド北側を抜ける辺りまで掘り進められていたが、元和元年(1615年)大坂夏の陣で豊臣氏が滅んだのを機に外堀の建設は中止された。想像を超える大規模な外堀であった。

こちら事務局

セキュリティに関する 職員研修会を開催しました

4月22日、事務局職員を対象に個人情報保護の必要性について研修を実施しました。

個人情報とは本人の持ち物であり、センターはその持ち物をお預かりしているに過ぎません。よって個人のプライバシーを守ることがもとより、個人情報を適切に取り扱うことはセンターとして当然の社会的責務です。以上の観点から個人情報保護法における個人情報の定義、情報資産、個人情報保護方針等について研修を行い、その管理の必要性について学び、事務局職員としての個人情報漏洩防止策として、対応ルール・手順の確認・見直し等、注意喚起・教育を徹底していくこととしました。

また、4月28日には、ネットセキュリティに関する研修を実施し、職場におけるインターネット環境とセキュリティについて学びました。特にパソコン使用での注意事項について、日常業務中の離席時やパソコンのウイルス感染のおそれのある時の対応についてなど、個人情報の漏洩を防ぐための取り組みについて防止策を徹底していくこととしました。



頭の体操・前回の答え

前回のシルバー松山「春季号」に掲載した「頭の体操」の正解はイチゴガリでした。ご応募いただきありがとうございます。ただきありがとうございます。厳正なる抽選の結果、正解者のうち左記の方(10名)に粗品を進呈します。

URL <https://m-silver.sakura.ne.jp/>

①	リ	②	ト	③	ウ	④	イ	⑤	シ	⑥	ダ	ン
		⑦	シ	⑧	オ	⑨	コ	シ	ヨ	⑩	カ	
⑨	ゼ	ン	⑪	ゴ	⑫	サ	ツ	ウ	⑬	ガ	ー	ド
⑬	チ	⑭	エ	⑮	ロ	⑯	シ	ク	⑰	ウ	リ	ツ
⑰	ヨ	⑱	イ	⑲	タ	⑳	タ	キ	⑳	ウ	リ	ツ
⑳	ウ		チ		ユ		ウ		ジ			

【当選者(敬称略)】

日野 勲、向井正治郎、山田幸治、伊藤整郎、藤原桂三、名楽晴美、松尾喜代香、小野尚一、赤坂宏光、福山みどり



編集後記

暑い夏がやって来ました。夏といえば、最も注意が必要なのが「熱中症」です。厚労省の調査では、職場での熱中症による死亡災害が2年連続で30人レベルになり、死亡災害に至る割合も他の災害の約5〜6倍と非常に高くなっています。こうした状況を踏まえ、令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行されました。熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するための対応を事業者が義務付けるものです。これを受け、当センターにおいても対策の強化を図ります。具体的な内容は、チラシやスマスマ等でお知らせしますので、会員皆様のご協力をお願いします。「安全」が全てに優先します。』を合言葉に生涯現役を目指していきましょう。